

研究会のホームページについて

AE 技術研究会 国松 直

いま本研究会のホームページを見ながら、本会の発足からまだ1年半程であるが、今までの活動を振り返っている。ホームページの web への up は記録されていないが、@pages（無料のホームページサービス）でのホームページ URL のアカウント取得は2009年4月9日である。

ホームページの構成としては、以下の項目を設定している。

- ・ 設立趣旨
AE 技術の有効利用や技術開発、および種々プロジェクト等への AE 利用に関する情報・意見交換を行い、AE 関連技術の「市場開拓」を図って研究成果を世の中に還元することを目的
- ・ 活動方針
情報・意見交換会、勉強会、懇親会等の行事
- ・ 活動履歴
過去の情報・意見交換会、勉強会、懇親会等の行事の履歴
- ・ トピックス
関連集会等の情報の掲示
- ・ Ae ネット通信
広報的な意味も含めて会員相互の連携を深める活動の一環
- ・ 役員・会員情報
ホームページからダウンロードできる申込書を使用して申請
(現在8機関・企業、16名が会員である)
- ・ 主な参考書・文献
会員内で整理された参考書・文献リスト

ホームページの意義

ホームページの意義としては大きく以下の3つと考えられる。

- 1)活動履歴の記録
- 2)会員相互の連絡周知
- 3)会員外の人への情報の発信

活動

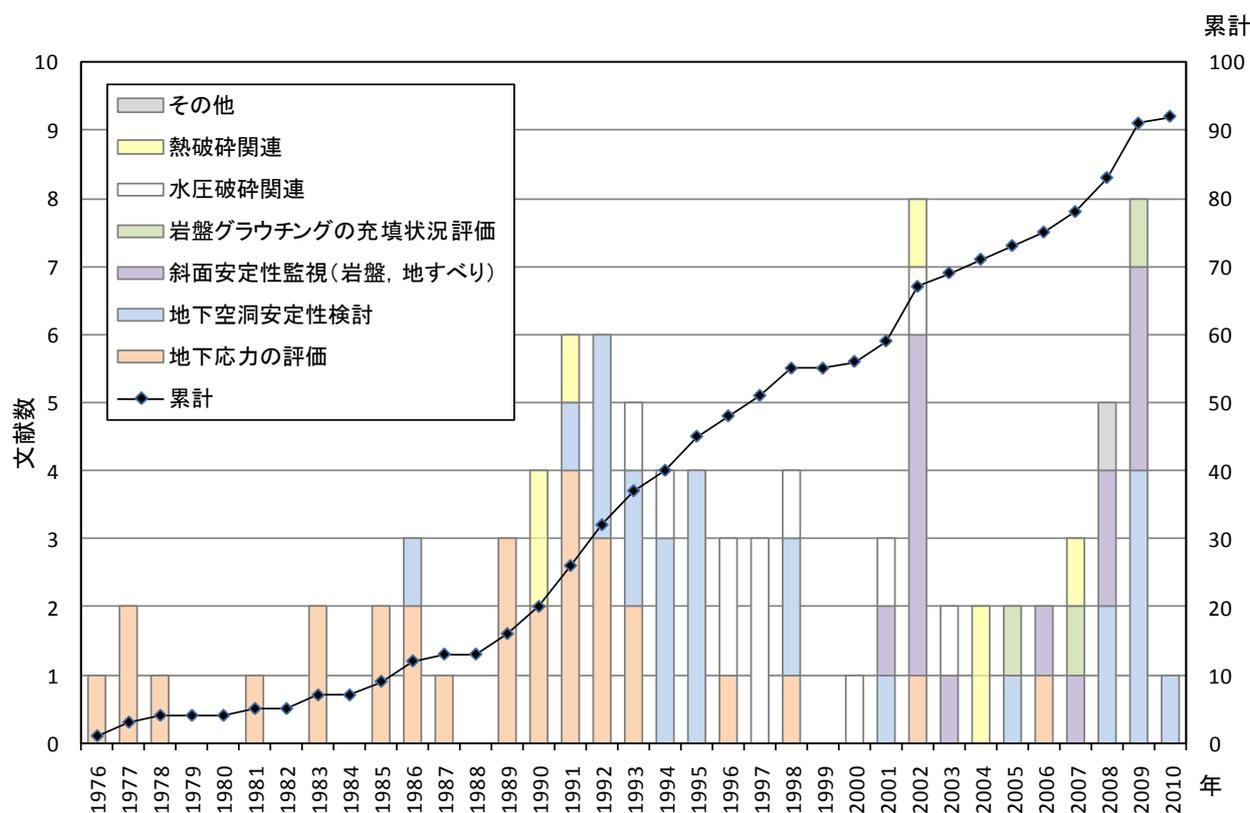
今までに、幹事会を3回行った後、第4回から会員全員参加として研究会を開催した。また今後の研究会のスタイルとして会員による1～2件の話題提供をもとに議論していくこととしている。

収集文献リスト

「AE 応用分野文献リスト及び分類」として、

- ・全体リスト（92 編）
 - (1) 地下応力の評価（30 編）
 - (2) 地下空洞安定性検討（25 編）
 - (3) 斜面安定性監視（岩盤，地すべり）（14 編）
 - (4) 岩盤グラウチングの充填状況評価（3 編）
 - (5) 水圧破碎関連（12 編）
 - (6) 熱破碎関連（7 編）
 - (7) その他（1 編）

に分けて整理した。全体リストでは上記7つの分類で色分けをして見やすくしている。以下は文献リストに掲載した文献の文献数を上記分類別に発表年で集計した図である。



限られた中で収集された文献であるので、上記の文献数の傾向、研究動向については各自でご判断願いたい。

今後会員各位のご意見を反映しながらホームページの充実を図って行きたいと考えていますので、情報の提供等宜しく願います。